

日 時	: 令和4年6月1日（水） 9時30分～10時45分
場 所	: 第2会議室
出席者	: 委員17人（欠席0人）
資 料	: 第1回資料（本誌、別冊）

## 0 委員の委嘱

### 1 会長挨拶

### 2 学校からの説明

- 生徒の主体性を育てることを大切にして、学校運営を進めている。
- 新型コロナの感染防止対策を講じつつ、学校行事を平時に戻していく。
- 木田校区の自転車用通学路について、板屋大橋を通るルートを追加指定したい。
- 生徒会が主体となり、ウクライナの募金活動を企画している。

### 3 意見交流・質疑

- 通学路の追加指定について、保護者として承認をお願いしたい。
- 歩道の道幅はどうか。 → 現地を視察し、自転車で通行可能であると確認した。
- 住宅地から北向きに進む道路についても、通学路の指定が必要と考える。
- 小学生との登校時間帯の重なりや、接触事故の発生が心配される。
- 木田のリサイクルセンターが新しくなった。家庭でのプラごみの分別も始まり、見学等の機会があるとよい。
- 昨年度の学校運営協議会で、教育委員会との意見交換会があった。その後の回答は教育委員会からあったか。 → 現時点では無い。（今年度は小学校区で開催）
- ギタマンの演奏会や募金活動について、公民館としても協力したい。
- 教員不足との説明だが、昨年はどうであったか。 → 昨年は定数通りの配置。
- 地域部活動への移行状況はどうか。
  - 本校は、昨年度で休日の活動が保護者クラブの運営に切り替わった。今後は、指導者の確保と市の財政的な支援が課題である。
- 欠席者や授業参観に、オンライン授業が活用できるとよい。
- 幼少期の写真を持参した授業があった。各家庭の状況に配慮してほしい。
- 子どもを主体として教育活動を進めることは、今後も大切にしてほしい。
- 学校以外の様々な活動があることを知った。募金活動にも協力したい。

（会長）学校からの提案は、重点が明確でよくわかった。承認することでよいか。

→ 拍手多数で承認。

### 4 校内参観 … 新型コロナの感染防止対策として、少人数（希望者のみ）が参観。